

- 問1 日本の農産物の統計において、茶の生産量は全国第2位（34%）ですが、生産額では全国の31%を占めて第1位（2019年時点）となっている都道府県はどこですか。（2022年 三重県公立入試 類似）
1. 三重県 2. 静岡県 3. 千葉県 4. 鹿児島県
- 問2 鹿児島県において、火山活動による噴出物が堆積して形成された台地は、標高が急上昇したのちに平坦な面が広がる地形で構成されています。この台地を形成し、水はけが非常に良いという性質を持つ地層や物質の名称として、最も適切なものを選択してください。（2020年 群馬県公立入試 類似）
1. 関東ローム 2. シラス 3. マサ土 4. 泥炭
- 問3 高知県や宮崎県では、冬季でも温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用することで、ピーマンやナスなどの作物を本来の時期よりも早く栽培・収穫して出荷しています。このような栽培方法を何といいますか。（2020年 大分県公立入試 類似）
1. 二毛作 2. 抑制栽培 3. 促成栽培 4. 露地栽培
- 問4 日本列島の南西端に位置するある県の就業者割合について、第一次産業が4.9%、第二次産業が15.1%、第三次産業が80.0%となっているデータがあります。この県の産業構造の特徴として最も適切な説明はどれですか。（2019年 愛媛県公立入試 類似）
1. 商業や金融業の中心的機能が集積しているため、卸売業や小売業の就業者が第二次産業の就業者をわずかに上回っている。 2. 広大な土地を活用した米作りや畜産業が盛んであり、第一次産業の就業者が全国平均より大幅に多い。 3. 大規模な工業地域が形成されており、自動車産業などの製造業を中心とした第二次産業の割合が高い。 4. 豊かな自然環境や歴史的背景を活かした観光業が盛んであり、第三次産業の割合が極めて高い。
- 問5 九州地方の再生可能エネルギーに関する調査報告において、大分県には日本最大級の出力規模を誇る八丁原発所があることが紹介されています。この発電所が位置する自治体名を次から選びなさい。（2022年 千葉県公立入試 類似）
1. 大分県九重町 2. 熊本県阿蘇市 3. 長崎県雲仙市 4. 鹿児島県霧島市
- 問6 大分県に位置する別府などの地域が、日本を代表する温泉地として多くの観光客を集めている理由について、自然環境と社会活動の関連を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
1. サンゴ礁が発達した浅瀬の海岸線を活かし、年中温暖な気候を利用して海洋レジャーが発展したため。 2. 火山活動によるマグマの熱が地下水を温め、豊富な温泉資源として観光や文化に活用されているため。 3. カルデラ地形の内側に広がる平坦な土地を利用して、避暑地としてのホテル建設が進められたため。 4. 火山灰が降り積もった水はけの良い土地を活かし、大規模な果樹園を中心とした観光農業が行われているため。
- 問7 九州地方の南側から東側の沿岸部に沿って北東方向へと流れる強い海流について、この海流は低緯度から北上する「暖流」としての性質を持ち、別名「日本海流」とも呼ばれます。この海流の名称として正しいものを選びなさい。（2023年 岡山県公立入試 類似）
1. 親潮 2. 黒潮 3. リマン海流 4. 対馬海流
- 問8 筑紫平野において、同一の耕地で一年のうちに米と麦を交互に栽培する「二毛作」を可能にしている背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 京都府公立入試 類似）
1. 夏場に発生しやすい台風の被害を避けるため、収穫時期を大幅に早める必要があるため。 2. 化学肥料や大規模な農業機械を導入することで、土壌の養分を短期間で回復させるため。 3. 冬でも雪が少なく温暖な気候を活かし、土地を休ませることなく効率的に活用するため。 4. 海外からの輸入農産物に対抗するため、米の生産を休止して小麦の専門農家へ転換するため。
- 問9 九州地方にある阿蘇山は、中央部が円形に大きく窪んだ特殊な地形を持っています。火山活動によって火山灰や溶岩が大量に噴き出したあと、その場所が陥没してできたこのような大規模な窪地を何と呼びますか。（2022年 愛媛県公立入試 類似）
1. シラス台地 2. リアス海岸 3. 扇状地 4. カルデラ
- 問10 九州地方の宮崎平野では、ビニールハウスなどの施設を利用して野菜の出荷時期を早める工夫がなされています。このように、温暖な気候を活用してあえて本来の旬よりも早く出荷する栽培方法を選択する、商業上の主な理由として正しいものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）
1. 農業や肥料の使用量を大幅に減らし、生産コストを削減することを目指すため 2. 夏の台風による被害を最小限に抑えるため、春のうちに収穫を全て終えるため 3. 他の産地からの出荷が少ない時期に販売することで、高い価格で取引するため 4. 都市部までの輸送距離が長いため、移動中に野菜が成熟するように調整するため
- 問11 安価な外国産牛肉の輸入量が増加し、国際的な製品との競争が激しくなる中で、宮崎県の畜産農家が進めている取り組みとして適切な説明はどれですか。（2022年 宮城県公立入試 類似）
1. 大規模な機械化によって生産コストを輸入牛肉よりも低く抑え、価格の安さで勝負する。 2. 牛肉の生産を段階的に縮小し、すべての農地を輸入の影響を受けにくいサトウキビ栽培に転換する。 3. 「宮崎牛」などの名称でブランド化を推進し、品質の高さや安全性で輸入品との差別化を図る。 4. 海外の安い飼料を使わず、国内産の高級な牧草のみを使用することで、販売価格を輸入品の10倍以上に設定する。
- 問12 沖縄県の観光産業における現状と課題について、外国人観光客の満足度や不満度の統計的な傾向をふまえて説明した文として、適切なものはどれですか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）
1. 公共交通機関の利便性については高く評価されているが、外国語での案内表示が全くないことが不満に繋がっている。 2. 宿泊施設での対応には満足している一方で、観光地でのWiFi環境が完全に整備されているため不満は存在しない。 3. 現地の食事や土産品に対する満足度が著しく低く、観光資源の質の向上が求められている。 4. 言葉によるコミュニケーションへの評価が低く、インターネット接続環境への不満が目立つ。
- 問13 沖縄県の産業構造において、製造業などの第二次産業の割合が低く、サービス業や小売業などの第三次産業の割合が突出して高い理由として、適切なものを選択してください。（2019年 愛媛県公立入試 類似）
1. 広大な平野を利用した機械化農業が推進され、農産物の加工から販売までを行う第六次産業が製造業に代わっているため。 2. 亜熱帯の気候や独自の文化を求めて国内外から多くの観光客が訪れ、観光関連産業が県の経済を支えているため。 3. 県外からの輸送コストが高いため、原材料を輸入して製品を輸出する加工貿易型の工業が全く発達しなかったため。 4. 政令指定都市を中心とした都市圏が形成され、情報通信技術（ICT）関連の製造工場がすべて県外に移転したため。